

平成 19 年 6 月 13 日

各 位

会 社 名 アルゼ株式会社
代表者名 代表取締役兼最高経営責任者(CEO)
余語 邦彦
(JASDAQ・コード 6425)
問合せ先 財務経理部長 桐生 慶久
電話番号 03-5530-3055(代表)

(追加)平成19年3月期 決算数値の修正について

平成19年6月13日に「(修正)平成19年3月期 決算数値の修正について」を発表いたしましたが、監査の過程において指摘された修正事項について、下記のとおり追加してお知らせします。

記

1. 売上原価の追加計上

売上原価として認識すべき費用約 50 百万円の計上不足していたため、売上原価が連結・単体ともに約 50 百万円増加いたしました。

2. 消費税(前倒し支払分)の処理変更

会計上と税務上で売上の認識時期に差が生じたことにより、前倒しで支払う消費税が約 325 百万円発生いたしました。この消費税部分につき、6月1日発表時点では販売管理費として処理しておりましたが、最終的には前受金等の流動負債項目を減少させることとしたため、販売管理費が減少いたしました。

3. 貸倒引当金の一部処理変更

貸倒引当金繰入額を前回発表時点で特別損失として処理していた金額の内、約 208 百万円を販売管理費として処理することとしたため、販売管理費が増加いたしました。

4. 為替影響の見直し

為替差損益の精査を行い、営業外収益が前回発表より約 20 百万円減少いたしました。

上記1～4により、単体の営業損失が 68 百万円、経常損失が 46 百万円、当期純損失が 234 百万円改善いたしました。連結も同様に、営業損失が 88 百万円、経常損失が 65 百万円、当期純利益が 224 百万円改善いたしました。

5 . 訴訟損失引当金の計上

訴訟による損失 1,412 百万円について、前回発表時点では訴訟損失として特別損失処理し、対応する資産を減額処理しておりましたが、当該訴訟が継続しているため、訴訟損失引当金繰入額として計上することとし、その他の流動資産と引当金がそれぞれ 1,412 百万円増加したため、資産合計・負債合計も増加いたしました。

6 . その他

損益の変更に伴う法人税額や消費税額の変更、その他費目の変更がございましたので、それらの点につきましても、適切な処理に変更いたしました。

以上